

みなさま、明けましておめでとうございます。本年も、町行政および美作岡山道路の建設推進に対しご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、飯岡上・下・王子・高下の自治会長よりご案内している、1月15日に4地区の合同で開催されるワークショップへ町と県も賛同し参加をさせていただくことになりました。



ワークショップ参加までの経緯

町では、平成28年12月議会の答弁でもありましたが、美作岡山道路の柵原ICを活かした地区の発展、地域振興について、地区の方々の意見を聞く機会を設けるため、ワークショップ等を検討していたところ、地元自治会から「飯岡の将来を考える会合を開きたい」との話をいただきました。

町としてもこの意見に賛同し、積極的に参加していくこととなりましたのでお知らせいたします。

また、町から県に出席を求めたところ、ワークショップの中で道路に関する説明が必要となった場合のために、参加することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

なお、町としては、このワークショップをきっかけとして、地区の声を反映させた次期の地域振興計画を検討したいと考えており、今回開催するワークショップを引き継ぐ形で、次回は地元自治会と共に町も主体となったワークショップを開催します。

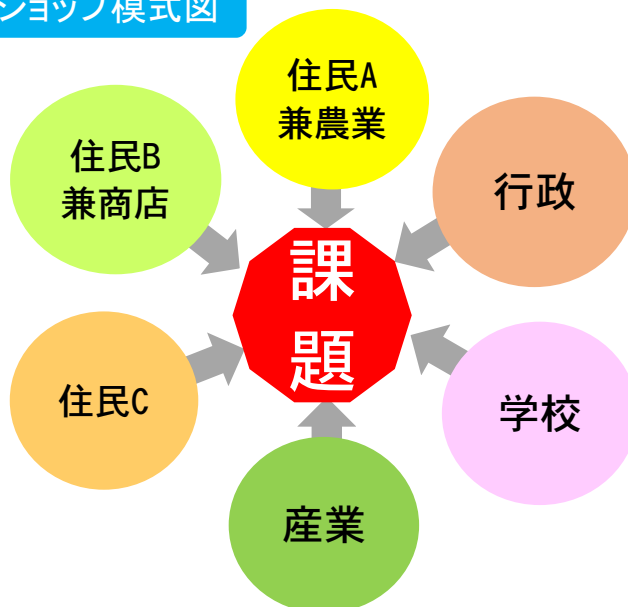
その際には、広く皆様方の意見を聞くため、飯岡地区にお住まいの皆様を対象に参加者を募ります。

ワークショップとは

ワークショップとは、地域課題（ここでは飯岡地区の地域振興）に対し、講師の話を参加者が一方的に聞くのではなく、地域に関わる様々な立場の人々が自ら参加し、積極的に課題解決のためのアイデアを出し、意見交換を行い、解決方法を探る共同作業です。

近年では行政が行う様々な計画の策定にも用いられる手法で、飯岡地区でのワークショップは次期の地域振興計画へ反映させることを目的としています。

ワークショップ模式図



課題を共有して、それを中心に据えてその解決のためにできることを分担する。

他地区でのワークショップの様子



飯岡地区のワークショップ

「10年後の飯岡地区を考える」ことを課題に、まずは地元自治会により、以下のとおり第1回のワークショップが開催され、町および県も参加をさせていただきます。

日時：平成29年1月15日（日） 13：30～15：30

場所：いこいの家

課題：10年後の飯岡地区を考える

引き続き、第2回目（2月予定）は町も主体となり飯岡地区にお住まいの皆様へ、広くご参加を募ります。飯岡地区、柵原地域、さらには美咲町の発展のため、皆様のアイデアをお聞きして、将来に希望の持てる飯岡地区を描いていきたいと考えています。